



# SCOPH

Public Health

10月20日

なごやぬいぐる病院

10月勉強会報告書

作成者 畑下直

作成日 11月8日

## なごやぬいぐるみ 10月勉強会

### 「行動変容とこどもの発達段階」

日時	2012年10月20日 9:00~12:00
目的・対象	なごやぬいぐるみの一つの達成目標である「こどもの行動変容」を起こせるような保健教育を作る下地として、行動変容の基礎知識を学ぶ。また、こどもの発達段階を合わせて学び、今後年齢や成長を考慮に入れたより効果的な保健教育を作ることを目指す。
参加人数	15人
活動内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・アイスブレイキング(自己紹介)</li><li>・こどもの発達段階についてのパワーポイントによる説明を聞く。</li><li>・行動変容についてのパワーポイントによる説明を聞く。</li><li>・WSを行う。今回は、仮想院内学級で行う保健教育を班ごとに考えた。テーマは「こどもたちの、注射、医療器具、薬などへの恐怖心を減らそう」というものであった。</li></ul>
自由記載欄 (感想、反省など)	<ul style="list-style-type: none"><li>・WSでは、発達段階と行動変容へのアプローチの両方を盛り込んだ保健教育を作ろうと考えた。どの班も、うまく前半の発表で学んだ内容を使った工夫ある保健教育を考えており、これら(行動変容や発達段階)の視点を意識するとしめないのでは保健教育のできが変わるのだと気付いた。その意味で、今回の勉強会は今後の実施につながるものになったと思う。</li><li>・企画に、新メンバーや一年生が積極的に関わってくれたことがとても嬉しかった。</li><li>・反省は、企画期間が短くなってしまったこと(2,3週間で順位)である。より深い内容にするためには、準備期間がもっと必要であった。また、他のぬいぐるみさんの保健教育の作り方とかにもふれられたらよかった。</li></ul>
スタッフ	活動責任者：畑下直 野田茉友子、戸川記衣、松井響子 伊東歌菜、牧野早也香、武藤由起 田辺彩夏、藤倉舞 (今回の勉強会の企画担当は名古屋大学の1,2年生)

写真



←WS



←WS で発表